

瀬戸内海環境保全特別措置法に 基づく事前評価に関する書面

令和7年12月26日

申請者の住所及び氏名（法人にあっては所在地、名称、代表者名）

東京都千代田区岩本町3-10-1
株式会社サンデリカ
代表取締役社長 加藤 新悟

工場又は事業場の所在地及び名称

岡山県総社市井尻野380番地の1
株式会社サンデリカ 岡山事業所

1 許可申請書の概要

(1) 特定施設設置（変更）の理由及び内容

- ・「16 麺類製造業の用に供する湯煮施設」1基を更新する。
- ・「66-5 弁当仕出屋又は弁当製造業の用に供するちゅう房施設」の構造等を変更する。
- ・スープ製造工程（特定施設なし）を廃止する。
- ・汚水等の処理施設の処理後（通常）の水質（全窒素）を実態に合わせて変更する。

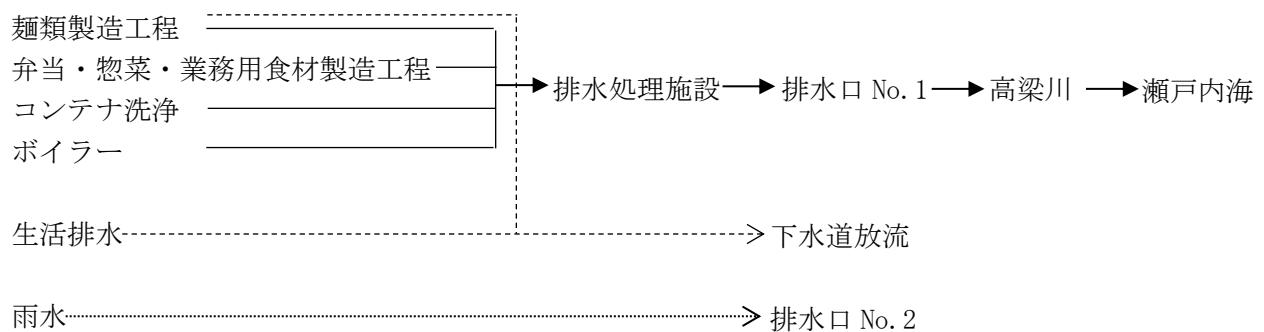
(2) 排水口における排出水の汚染状態及び量が減少（変らず）の場合はその理由

- ・スープ製造工程（特定施設なし）を廃止することにより排出水量は減少する。

2 工場又は事業場からの排水経路並びに工場又は事業場の排水口の位置及び数

(1) 別図1のとおり

(2) 排水系統及び排水経路の略図



3 工場・事業場の各排水口における排出水の汚染状態の通常の値及び最大の値、当該排出水の1日当たりの通常の量及び最大の量並びに当該排出水の汚濁負荷量

※ 最大負荷量(kg/日) = 最大排水量(m³/日) × 通常水質(mg/L) × 10⁻³

通常負荷量(kg/日) = 通常排水量(m³/日) × 通常水質(mg/L) × 10⁻³

4 工場又は事業場の排水口の周辺の公共用水域について定められている水質汚濁に係る環境基準その他水質汚濁に係る環境保全上の目標に関する事項

(1) 人の健康の保護に関する環境基準

項目	基 準 値	項目	基 準 値
カドミウム	0.003 mg/L以下	1, 1, 2-トリクロロエタン	0.006 mg/L以下
全シアン	検出されないこと	トリクロロエチレン	0.01 mg/L以下
鉛	0.01 mg/L以下	テトラクロロエチレン	0.01 mg/L以下
六価クロム	0.02 mg/L以下	1, 3-ジクロロプロパン	0.002 mg/L以下
砒素	0.01 mg/L以下	チウラム	0.006 mg/L以下
総水銀	0.0005 mg/L以下	シマジン	0.003 mg/L以下
アルキル水銀	検出されないこと	チオベンカルブ	0.02 mg/L以下
ポリ塩化ビフェニル(PCB)	検出されないこと	ベンゼン	0.01 mg/L以下
ジクロロメタン	0.02 mg/L以下	セレン	0.01 mg/L以下
四塩化炭素	0.002 mg/L以下	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10 mg/L以下
1, 2-ジクロロエタン	0.004 mg/L以下	ふつ素	0.8 mg/L以下
1, 1-ジクロロエチレン	0.1 mg/L以下	ほう素	1 mg/L以下
シス-1, 2-ジクロロエチレン	0.04 mg/L以下	1, 4-ジオキサン	0.05 mg/L以下
1, 1, 1-トリクロロエタン	1 mg/L以下		

備考：海域については、ふつ素及びほう素の基準値は適用しない。

(2) 生活環境の保全に関する環境基準

排出先の河川、海 域 名	高梁川下流			
環 境 基 準 点	霞橋			
環 境 基 準 類 型	B			
水 素 イ オ ン 濃 度	6.5～8.5			
生物化学的酸素要求量(mg/L)	3以下			
基 化学的酸素要求量(mg/L)				
浮 遊 物 質 量(mg/L)	25以下			
準 溶 存 酸 素 量(mg/L)	5以上			
值 大 腸 菌 数(CFU/100mL)	1, 000以下			
n-ヘキサン抽出物質(油分等) (mg/L)				
全 窒 素(mg/L)				
全 磷(mg/L)				
全 亜 鉛(mg/L)				
ノニルフェノール(mg/L)				
直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩(mg/L)				

備考:全亜鉛、ノニルフェノール、直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩の環境基準については、備讃瀬戸及び播磨灘北西部に適用する。

(3) その他の水質汚濁に係る環境保全上の目標

① ダイオキシン類対策特別措置法に基づく環境基準

ダイオキシン類	1 pg-TEQ/L
---------	------------

② その他

5 周辺公共用水域の水質の現況及び排出水の排出に伴い予測される
周辺公共用水域の水質の変化の程度

(1) - 1 周辺公共用水域の水質の現況 (河川域)

既存資料の利用の有無 ・無

(※有の場合は、既存資料を別添として添付すること。)

測定月日 令和5年4月13日 ~ 令和5年8月2日 (2回)

測定分析機関名 日本エクスラン工業 (株)

河川名	高梁川下流	測定点名	川辺橋
-----	-------	------	-----

水質の現況	月日	時刻	流量 (m ³ /日)	pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	SS (mg/L)	n-Hex (mg/L)	大腸菌群数 (MPN/100mL)	T-N (mg/L)	T-P (mg/L)	DO (mg/L)	
	月日	平均											
水質の現況	月日												
		平均											
水質の現況	月日												
		平均											
水質の現況	月日												
		平均											
総平均				~									
将来水質				—									

添付資料のとおり

測定点毎に用紙をかえること。

(2) - 1 その他当該水域に関する事項

(1) - 2 周辺公共用水域の水質の現況（海域）

既存資料の利用の有無 有・無

(※有の場合は、既存資料を別添として添付すること。)

測定月日 年 月 日 ~ 年 月 日 (回)

測定分析機関名

海域名				測定点名							
-----	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--

水質の現況	月 日	時 刻	採水部位	水温°C	p H	COD (mg/L)	S S (mg/L)	n-Hex (mg/L)	T - N (mg/L)	T - P (mg/L)	DO (mg/L)		
	月 日	干満の別：	表 層										
			中 層										
			平 均										
		干満の別：	表 層										
	月 日		中 層										
			平 均										
	干満の別：	表 層											
		月 日		中 層									
				平 均									
	干満の別：	表 層											
		中 層											
		平 均											
		総 平 均											
将 来 水 質					—								

測定点毎に用紙をかえること。

(2) - 2 その他当該水域に関する事項

(3) 予測の方法

① 汚濁負荷量の増加の有無 (有・無)
(ただし、汚濁負荷量の増加がない場合は②③を省略する)

② 排出水の公共用水域での影響範囲
(河川域)

(海 域)

新田式($\log (r^2 \theta / 2) = 1.226 \log Q + 0.086$)から求めた周辺公共用水域の外縁までの距離 (r) は _____ mです。

$\theta =$ _____ (拡散角度 : ラジアン)
 $Q =$ _____ $m^3 / \text{日}$ (最大排水量)

③-1 予測の手法 (河川域)

$$S' = \frac{S \cdot Q + (S_0 Q_0 - S'_0 Q'_0)}{Q + (Q_0 - Q'_0)}$$

から将来の水質を予測すると

地点名 ()

$$S' (\text{BOD}) = \text{_____} =$$

$$S' (\text{COD}) = \text{_____} =$$

$$S' (\text{SS}) = \text{_____} =$$

$$S' (\text{T-N}) = \text{_____} =$$

$$S' (\text{T-P}) = \text{_____} =$$

地点名 ()

$$S' (\text{BOD}) = \text{_____} =$$

$$S' (\text{COD}) = \text{_____} =$$

$$S' (\text{SS}) = \text{_____} =$$

$$S' (\text{T-N}) = \text{_____} =$$

$$S' (\text{T-P}) = \text{_____} =$$

地点名 ()

$$S' (\text{BOD}) = \text{_____} =$$

$$S' (\text{COD}) = \text{_____} =$$

$$S' (\text{SS}) = \text{_____} =$$

$$S' (\text{T-N}) = \text{_____} =$$

$$S' (\text{T-P}) = \text{_____} =$$

(注) S' : 測定点附近で排水と河川水が十分に混合したと仮定したときの将来水質 (mg/L)

S : 測定点附近の現況水質 (mg/L)

Q : 測定点附近の流量 ($\text{m}^3/\text{日}$)

S_0 : 新規に増大する排出水を含む、当該事業場からの全排出水の水質の平均値 (mg/L)

$$S_0 (\text{BOD}) = \text{mg/L}$$

$$S_0 (\text{COD}) = \text{mg/L}$$

$$S_0 (\text{SS}) = \text{mg/L}$$

$$S_0 (\text{T-N}) = \text{mg/L}$$

$$S_0 (\text{T-P}) = \text{mg/L}$$

Q_0 : 新規に増大する排出水を含む、当該事業場からの全排水量 ($\text{m}^3/\text{日}$)

S'_0 : 現状での当該事業場からの全排出水の水質の平均値 (mg/L)

$$S'_0 (\text{BOD}) = \text{mg/L}$$

$$S'_0 (\text{COD}) = \text{mg/L}$$

$$S'_0 (\text{SS}) = \text{mg/L}$$

$$S'_0 (\text{T-N}) = \text{mg/L}$$

$$S'_0 (\text{T-P}) = \text{mg/L}$$

Q'_0 : 現状での当該事業場よりの全排水量 ($\text{m}^3/\text{日}$)

③-2 予測の手法 (海域)

$$\text{ヨーゼフ・ゼンドナー式 } C = 1 - \exp \left\{ - \frac{Q}{\theta d p} \left(\frac{1}{x} - \frac{1}{\ell} \right) \right\} \text{ から求めた}$$

希釈率Cは次の通りです。

$$C (r/3\text{の地点}) =$$

$$C (2r/3\text{の地点}) =$$

(注) $Q = m^3/\text{日}$ (最大排水量)
 $\theta =$ (拡散角度)
 $d = 2 \text{ m}$
 $p = 864 \text{ m}/\text{日}$
 $x = \text{m}$ ($r/3, 2r/3$ の距離)
 $\ell = \text{m} (r)$

$S' = S_1 + (S_0 - S_1) \cdot C$ から将来水質を予測すると

$r/3$ の地点

$$\begin{aligned} S' (\text{COD}) &= + (\quad - \quad) \cdot = \\ S' (\text{SS}) &= + (\quad - \quad) \cdot = \\ S' (\text{T-N}) &= + (\quad - \quad) \cdot = \\ S' (\text{T-P}) &= + (\quad - \quad) \cdot = \end{aligned}$$

$2r/3$ の地点

$$\begin{aligned} S' (\text{COD}) &= + (\quad - \quad) \cdot = \\ S' (\text{SS}) &= + (\quad - \quad) \cdot = \\ S' (\text{T-N}) &= + (\quad - \quad) \cdot = \\ S' (\text{T-P}) &= + (\quad - \quad) \cdot = \end{aligned}$$

(注) S' : 測定点附近の将来水質 (mg/L)

S_1 : 周辺公共用水域の外縁直近の測定点の現況水質 (mg/L)

S_0 : 周辺公共用水域の範囲の決定に用いた排出水の水質の平均値 (mg/L)。ただし、一体とみなされる場合には、各排水口における平均値の加重平均値とする。

$$\begin{aligned} S_0 (\text{COD}) &= \text{mg/L} \\ S_0 (\text{SS}) &= \text{mg/L} \\ S_0 (\text{T-N}) &= \text{mg/L} \\ S_0 (\text{T-P}) &= \text{mg/L} \end{aligned}$$

6 その他当該特定施設の設置等が環境に及ぼす影響についての事前評価に關し参考となるべき事項

公共用水域水質測定結果総括表

2023年度

(岡山県) A票

水域名 (類型)		調査種類	高梁川下流 B (イ)							測定計画調査								
河川名 (大腸菌数区分)		地点番号	高梁川 河川B							0008								
測定地点名 (地点統一番号)		採取水層	川辺橋 33-004-51							霞橋 33-004-01								
調査担当機関	分析担当機関	国土交通省 (地方建設省) エクスランテクニカルセンター										国土交通省 (地方建設省) エクスランテクニカルセンター						
測定項目	(単位)	平均	最小値	最大値	m/n	x/y	中央値	75(90%)%値	k/n	平均	最小値	最大値	m/n	x/y	中央値	75(90%)%値	k/n	
生 活 環 境 項 目	p H	8.2	7.8	8.5	0/2	0/2	8.2	8.5	2/2	8.3	7.8	8.8	*	4/18	3/12	8.4	8.5	18/18
	D O	9.1	8.1	10	0/2	0/2	9.1	10	2/2	10	7.9	13	0/18	0/12	9.8	11	18/18	
	B O D	(mg/1)	0.6	<0.5	0.6	0/2	0/2	0.6	0.6	1/2	1.3	0.5	2.5	0/18	0/12	1.6	1.8	18/18
	C O D	(mg/1)						<0.5								0.5	2.5	
	S S	(mg/1)	2	2	2	0/2	0/2	2	2	2/2	5	3	3.9	-/18	-/12	3.2	3.5	18/18
	大腸菌数	(CFU/100ml)	1.5E+01	6.0E+00	4.0E+01	-/2	-/2	2.3E+01	4.0E+01	2/2	4.9E+00	<1	2.1E+01	-/18	-/12	4	7	18/18
	n-ヘキサン抽出物質															1.4E+01	1.4E+01	16/18
	全窒素	(mg/1)	0.67	0.55	0.78	-/2	-/2	0.67	0.78	2/2	0.65	0.31	1.2	-/12	-/12	0.64	0.84	12/12
	全リン	(mg/1)	0.024	0.023	0.025	-/2	-/2	0.024	0.025	2/2	0.036	0.023	0.054	-/12	-/12	0.033	0.043	12/12
	全亜鉛	(mg/1)									0.004	0.003	0.005	-/4	-/4	0.004	0.004	4/4
健 康 項 目	ノニルフェノール	(mg/1)									<0.00006	<0.00006	<0.00006	-/4	-/4	<0.00006	<0.00006	0/4
	L A S	(mg/1)									0.0007	<0.0006	0.0008	-/4	-/4	<0.0006	<0.0006	1/4
	底層D O	(mg/1)																
	カドミウム	(mg/1)									<0.0003	<0.0003	<0.0003	0/2	0/2	<0.0003	<0.0003	0/2
	全シアン	(mg/1)									ND	ND	ND	0/2	0/2	ND	ND	0/2
	鉛	(mg/1)									<0.005	<0.005	<0.005	0/12	0/12	<0.005	<0.005	0/12
	六価クロム	(mg/1)									<0.01	<0.01	<0.01	0/2	0/2	<0.01	<0.01	0/2
	ヒ素	(mg/1)									<0.005	<0.005	<0.005	0/12	0/12	<0.005	<0.005	0/12
	総水銀	(mg/1)									<0.0005	<0.0005	<0.0005	0/2	0/2	<0.0005	<0.0005	0/2
	アルキル水銀	(mg/1)																
特 殊 項 目	P C B	(mg/1)																
	ジクロロメタン	(mg/1)																
	四塩化炭素	(mg/1)																
	1, 2-ジクロロエタン	(mg/1)																
	1, 1-ジクロロエチレン	(mg/1)																
	シス-1, 2-ジクロロエチレン	(mg/1)																
	1, 1, 1-トリクロロエタン	(mg/1)																
	1, 1, 2-トリクロロエタン	(mg/1)																
	トリクロロエチレン	(mg/1)																
	テトラクロロエチレン	(mg/1)																
	1, 3-ジクロロプロパン	(mg/1)																
	チウラム	(mg/1)																
	シマジン	(mg/1)																
	チオベンカルブ	(mg/1)																
	ベンゼン	(mg/1)																
	セレン	(mg/1)																
	ほう素	(mg/1)																
	ふつ素	(mg/1)																
	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	(mg/1)																
	1, 4-ジオキサン	(mg/1)	0.29	0.29	0.29	0/1	0/1	0.29	0.29	1/1								

注1)日間最小値、日間最大値はBOD、CODのみ

注2)90%値は大腸菌数のみ

公共用 水 域 水 質 測 定 結 果 總 括 表

(岡山県) B票

注1) 日間最小値、日間最大値はBOD、CODのみ

注2)90%値は大腸菌数のみ

公共用 水域水質測定結果表

地点番号	0008	地点統一番号	33-004-51	類型(達成期間)	B(イ)	水域名	高梁川下流	調査機関	国土交通省(地方建設省)	
都道府県名	岡山県	水系名	高梁川水域			河川名	高梁川	採水機関	エクスランテクニカルセンター	
調査年度	2023年度	調査区分	測定計画調査			地点名	川辺橋	分析機関	エクスランテクニカルセンター	
採取月日 採取時刻 採取位置 採取水深	(m)	04/13 10:30 流心 0.6	08/02 10:20 流心 0.1							
測定区分 天候 気温 水温 流量 全水深 透明度 透視度 色相 臭気		年間 (°C) 16.0 14.0	年間 (°C) 35.8 30.5							
現場観測項目 pH D O B O D C O D S S 大腸菌数 n-ペゾン抽出物質 全窒素 全リン 全亜鉛 ノニルフェノール LAS 底層D O		(mg/l) (mg/l) (mg/l) (mg/l) (CFU/100ml) (mg/l) (mg/l) (mg/l) (mg/l) (mg/l) (mg/l) (mg/l)	7.8 10 <0.5 2 6.0E+00 0.78 0.023	8.5 8.1 0.6 2 4.0E+01 0.55 0.025						
生活性環境項目 カドミウム 金シアン 鉛 六価クロム ヒ素 総水銀 アルキル水銀 P C B ジクロロメタン 四塩化炭素 1, 2-ジクロエタン 1, 1-ジクロエチレン ジ-1, 2-ジクロエチレン 1, 1, 1-トリクロエタン 1, 1, 2-トリクロエタン トリクロロエチレン テトラクロロエチレン 1, 3-ジクロロブロベン チウラム シマジン チオベンカルブ ベンゼン セレン ほう素 ふつ素 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 1, 4-ジオキサン		(mg/l) (mg/l)	<0.005 <0.005	<0.005 <0.005						
健康新項目 フェノール類 銅 亜鉛 鉄(溶解性) マンガン(溶解性) クロム		(mg/l) (mg/l) (mg/l) (mg/l) (mg/l) (mg/l)								

公 共 用 水 域 水 質 測 定 結 果 表